

RISHOLITE®

熱硬化性樹脂積層管 工業用巻き芯

多くのコンバーティング業界でご採用

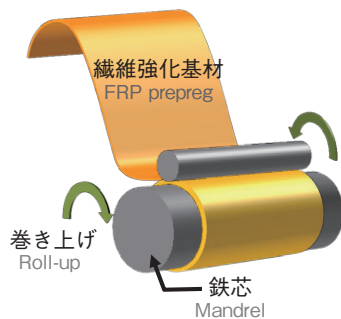
RISHOLITE thermosetting resin laminated tubes are many used as roll cores in many converting industries.



熱硬化性樹脂積層管

熱硬化性樹脂積層管は、フェノールやエポキシといった熱硬化性樹脂を、紙や布、ガラス布といった基材に含ませた基材を作り、これを鉄心に強固に巻き上げて製造するFRPパイプです。

軽量のプラスチック管でありながらも、強度や耐熱性に優れ、クリーンルームの大敵である発塵がないことから、紙や布、フィルムやフォイルといった薄くて長い素材を加工するコンバーティング業界において、巻芯として多くのご採用を賜っております。



▲熱硬化性樹脂積層管の製造 (イメージ)



▲紙フェノール積層管



▲ガラスエポキシ積層管

多彩なラインナップで最適な巻き芯をご提案

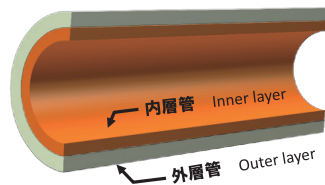
利昌工業では、巻き取る材料ごとに、さらにはご需要家様ごとに異なる、さまざまなご要望に対して、積層管の特長を最大限に生かしたカスタムメイド巻き芯でお応えしております。

◆多層管

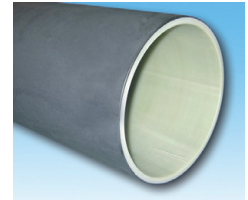
2種類以上の異なる基材を、同心円上に巻き上げた巻き芯です。

タフな内層とデリケートな表面をあわせ持つ巻き芯など、積層管を巻き芯にご採用いただくメリットのひとつです。

▼多層管のイメージ



▼多層管の製作例



内層に丈夫なガラスエポキシ、外層にきめ細かな紙フェノールを配した例▲

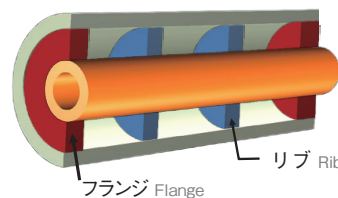
◆二重管

チャックの径に合わせた内層管と、所定の外径、あるいは巻き取る材料に相応しい表面状態に仕上げた外層管を、フランジでカップリングした中空構造の巻き芯です。

吊り下げベルトやリフトの爪が当たる部分にリブを入れて補強することもできます。

径が太い巻き芯は、極薄材料を巻き取る際の「しわ不良」対策に有効です。ご使用中の巻き芯を手軽に「インチアップ」することができ、さらには軽量化も実現します。

▼二重管のイメージ

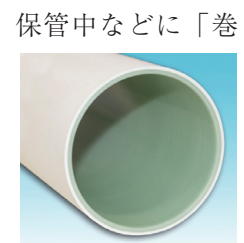


▼二重管の製作例



◆ゴムライニングつき巻き芯

極薄の材料を巻き取ると、保管中などに「巻き縮り」が生じて、巻きはじめの段差や、層間に入った気泡のふくらみが、その後の幾層にもわたって転写されることがあります。ゴムライニングつき巻き芯をご利用いただくと、この転写が緩和され、材料ロスの低減に有効です。



▲ゴムライニングつき巻き芯